

## 平成28年度使用教科用図書の採択について（報告）

筑波大学附属小学校

平成28年度使用教科用図書の採択結果とその理由について、ご報告します。

教科	採択教科書	採択の理由
国語	東京書籍	6年間で子どもが身につけるべき言葉の力が系統化され、示されている。また、子どもが主体的に学び、言葉の力を伸ばすことができるような言語活動が、手引きなどをもとに具体的に示されている。
書写	東京書籍	正しく美しい文字を書くための用具の使い方や、書く時に留意すべき点などの基礎的・基本的な内容が系統的に配列されている。写真などの視覚資料を効果的に掲載しており、指導内容が明確である。
社会	教育出版	身近な社会的事象との関わりの中から児童が自ら問題を見だし主体的に追究していくことができる構成・展開になっている。また、社会の成り立ちや人々の努力について理解を深め、「持続可能な社会」の実現に向けて考え、行動していくうえでの基礎を培うことができるよう単元の構成になっている。「社会を考えて創る子ども」を育てるのに適していると判断し採択した。
地図	帝国書院	特徴として鳥瞰図やイラストを用いた地図などが随所にあり、興味・関心を高める工夫がある。地図帳の様々な情報も児童にとって分かりやすく、調べたり、考えたりする作業に適している。調べる際の統計資料・主題図・グラフが適切であり、量も豊富であり、色彩も豊かである。教科書と関連付けながら指導を行うことで、子どもの学習をさらに深める地図帳となっているので採択した。
算数	学校図書	小単元や例題ごとにねらいが示され、算数的活動を実現する方策が明確に示されている。また、基礎・基本の定着を図る問題や発展的な内容も豊富に扱っているなど、授業で扱いやすい素材が多い。さらに、数学的な考え方を育むための手立てと具体的な児童の反応例が多く示されており、数学的な見方や考えを育むための工夫がされている。
理科	学校図書	各単元の中に設定されている「問題」と、最後の「まとめ」との整合性がついており、問題解決的な学習の展開が成立しやすいように配慮されている。学習の展開も子どもの思考の流れに合っており、多くの子どもが無理なく学習に参加できるようになっている。さらに、国語科につながる言語活動の設定、算数科の学習内容との系統性も意識した単元配列になっており、複数教科と連携した指導が可能になるように構成されている。
生活	学校図書	展開が問題解決的になされており、子どもの資質・能力の向上に適している。教科書の構成が年間時系列的でなく、内容ごとにとまとまっているので見通しを持って授業を展開しやすい。掲載されている資料関係がたいへんわかりやすく、授業にとっても役に立つ。

音楽	教育出版	低学年の題材「音楽に合わせて」の選曲がよく、教材CDと連動させて授業を展開すると、より有意義な学習に発展させることができる。全般的に音楽づくりのページが充実しており、授業に直接生かすことができる。鑑賞教材の選曲がよく、かつ授業の展開が見える紙面作りになっており、取り扱いやすい。
図画工作	開隆堂出版	学習指導要領による図画工作科の目標および内容、「共通事項」について、題材の中で適切に取り上げられている。3つの学習課題という授業づくりの視点が適切で、それに応じて頁の構成も見やすく工夫されている。発想・構想を練る力、材料や道具等の扱い方などがわかりやすく図示されている。 頁ごとの自己評価に生かす欄の工夫が優れている。
家庭	東京書籍	各題材が3ステップで問題解決的な学習を展開できるようになっている。2年間の題材構成に季節や学校行事などへの配慮があり、子どもの意欲を持続させるしかけがある。図や写真などが鮮明で美しい等の特徴が優れている。
保健	学研教育 みらい	各学年の発達段階に応じた基礎的、基本的な内容が重視されており、内容の明確化が図られている。印刷が鮮明で見やすい構成である。また、見出しが工夫され、学習の整理もしやすくなっている。写真やイラスト、グラフが工夫され、学習課題の把握がしやすく、取り組みやすい構成になっている。直接、教科書に書き込める欄もあり、自分の考えをもちながら、学習の内容を深めることができる。

平成29年10月 追記

教科	採択教科書	採択の理由
道徳	光文書院	教科書の中に子どもが深く考えるきっかけになる投げかけが提示され、主体的に深い学びが促進されるように工夫されている。「道徳ノート」が例示されており、子どもが多様な考えに接する中で、思考を促進させることができるように工夫されているばかりでなく、評価にも役立つように構成されている。巻末の「学びの足あと」では、授業後の心の動きや学習の振り返りを書き留めることができ、自らの成長を実感し、新たな課題を見つけて今後を生かすことができるように工夫されている。